

講習の名称	【選択】思考力と表現力を育てる国語科の指導
講習の概要	国語科における「思考力・判断力・表現力」をつけるためには、音声や文字として現れる言語記号ではなく、個々の学習者の内的言語活動を主体とする観点が前提になる。学習者の内的言語活動を主体とすることは、記号主体の学習でわかったつもりにはさせるのではなく、学習者自身の見る力・感じる力を耕しながら言語的思考を深める自己内対話を充実させることである。さらに、相手や場に応じた多様な表現力を自ら向上させようとする力を育てるための支援について考える。
担当講師	小川 雅子（地域教育文化学部担当教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 10 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	地域教育文化学部 3 号館 3 階 333 演習室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭・中学校教諭（国語）
受講予定人数	30 人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	・小学校又は中学校の学習指導要領解説(平成 29 年告示)国語 ・筆記用具(含:鉛筆・消しゴム)
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②テストの得点が 60 点以上であること。
評価の観点	①講義内容を理解して、大事な点を説明したり、自分なりの表現方法を工夫したりできるかどうか。 ②自己の実践を振り返り、新たな指導の工夫を提案できるかどうか。
その他特記事項	